

東三河広域協議会

■ **東三河8市町村の自治体により構成** ※商工会議所・商工会は賛助会員
(豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村)

■ **平成5年4月設立** (東三河地方拠点都市地域整備推進協議会)

■ **目的** 自分のライフスタイルや生活環境を自らが選択し、自由に生きることができるような幅広い機能を備えた「生活の都」づくりを目指す。

■ **取組み 広域交流活動** ・田舎暮らしツアー、林業体験ワーキングホリデー、「ほの国スタンプラリー」、「ほの国通信」発行、愛知万博フレンドシップフォーラム 等



H19
名称変更

広域課題研究

東三河地域の共通課題を整理し、その課題解決に向けて政策調整や推進体制の協議、検討を行う。

・広域地域医療、広域消防、広域合併・道州制研究
三河材の活用、東三河の将来像研究

・ **東三河シニアリフレッシュ事業**
(団塊の世代対策、中山間地域の活性化)

東三河シニアリフレッシュ事業 ～ 都市部のシニアを呼び込み、意欲的なシニアを発掘 ～ 東三河広域協議会

■ 事業の目的

- ① 滞在型体験事業を実施することで、都市部のシニア層を東三河の中山間地域に呼び込み、心身ともにリフレッシュしてもらう。
- ② 地域体験・職業体験（異日常体験）などを通じて多様なライフスタイルを提案し、新たな就業に意欲的なシニアを発掘する。
- ③ 二地域居住や移住・定住の促進を図る。

■ 事業の概要

- 主な対象：リタイアした都市部の団塊世代
事業期間：数週間～数ヶ月位
事業内容：心身ともにリフレッシュでき、健康につながるような滞在型体験事業
- 趣味の深掘、技術・技の習得（短期では難しい本格的な内容）
 - 地域の伝統的な産業の職業体験、地元住民との交流 など

■ 事業経過 及び スケジュール

【平成19年度】

- ・地域資源調査、先進事例調査

【平成20年度】

- ・各種調査（地域資源、地元企業・都市部シニア層の意識調査）
- ・上記調査結果のマッチングにより、新たなビジネスモデルの検討
- ・東三河シニアリフレッシュシンポジウムの開催

【平成21年度】調査モニター事業

- ・5つの奥三河プログラムを作成
- ・三泊四日程度の「滞在型体験事業」のモニタリング調査
- ・実施後のアンケート等により、参加者、受入者の意見聴取

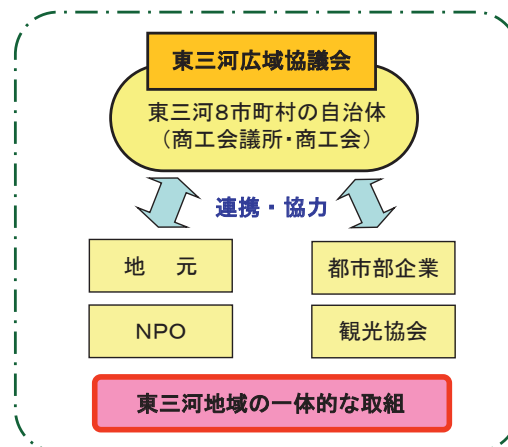
【平成22年度】実証事業

- ・5つの「地域体験プログラム（短期滞在型）」、2つの「地域産業支援プログラム（長期滞在型）」を実証事業として実施

【平成23年度】本格実施

- ・5つの「地域体験プログラム（短期滞在型）」、2つの「地域産業支援プログラム（長期滞在型）」を本格実施
- ・継続的な運営体制の構築に向け、各機関で調整

■ 連携体制



■ プロモーション

- ・各種イベントでのPR
- ・都市部企業へのPR
- ・各団体とのプロモーション連携

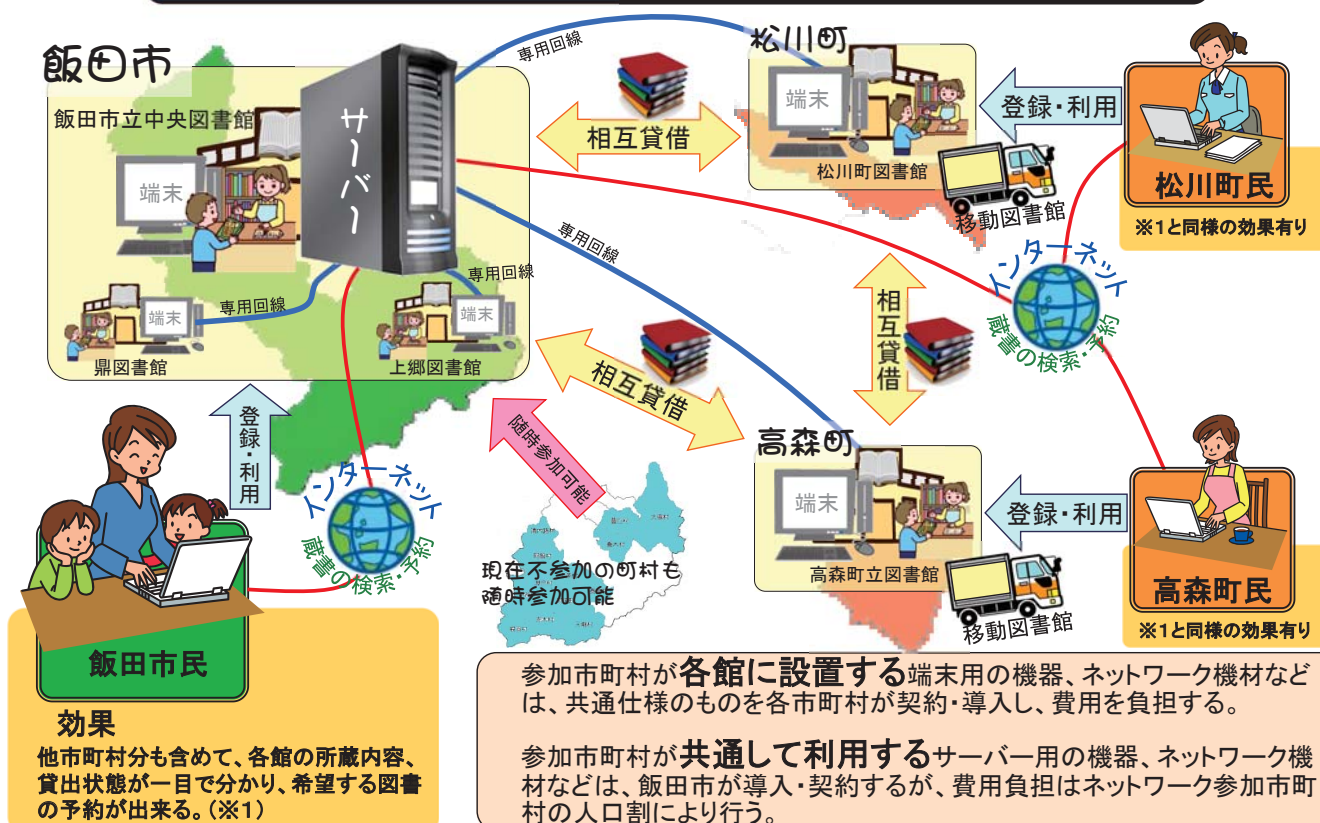
H22.10.12追
加協定

病児・病後児保育事業

市内の民間病院が、民間投資促進交付金(H21年度)を活用し施設整備

H22.12.27追
加協定

図書館ネットワークシステムの構築



重点方針・主要施策体系図

浜松市中山間地域振興計画「山里いきいきプラン」重点方針・主要施策体系図

策定の考え方

- 1 住民ニーズに基づく施策の重点化
- 2 地域の自主的な取り組みに対する積極的な支援
- 3 都市地域との共生共助の推進

